

第125号／令和5年1月

会報

開喉

Kaihou Miyazaki



宮崎県土地家屋調査士会



土地家屋調査士倫理綱領

1. 使 命

不動産に係る権利の明確化を期し、
国民の信頼に応える。

2. 公 正

品位を保持し、公正な立場で
誠実に業務を行う。

3. 研 鑽

専門分野の知識と技術の向上を図る。

表紙写真説明

投稿者：三井美佳会員（延岡支部）

表紙を飾ってくれたのは、三井美佳会員のご長男 勇輝（ゆうき）くん（14歳）。「MTB 4時間耐久レース in 木城」での一枚です。

モデルさん、大募集！

会員数の減少と高齢化が進む中、編集部では事務所の後継者（候補）の写真を募集しています。（出来れば）日頃使用する道具と一緒に写った写真をお送りください。単に『かわいい孫（子）』でも結構です。モデル料として図書券をお贈りします♪

目 次

1. 新年のご挨拶	宮崎県土地家屋調査士会 会長 谷口 和隆	1
2. 新年のご挨拶	宮崎地方法務局 局長 林 健児	3
3. 新年のご挨拶	公益社団法人 宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会 理事長 檜下 真人	5
4. 新年のご挨拶	宮崎県土地家屋調査士政治連盟 会長 岩切 和弘	6
5. 新年のご挨拶	境界問題相談センターみやざき 運営委員長（センター長） 津村 剛	7
6. 令和4年度 会務報告		8
7. 「令和4年度九州ブロック協議会担当者会同」報告		10
8. 「全国一斉不動産表示登記無料相談会」報告 および 「令和4年度なんでも生活無料相談会」報告		12
9. 第35回日本土地家屋調査士連合会親睦ゴルフ京都大会		
	日向支部 岩切 和弘	13
10. 九州ブロック協議会 福岡ゴルフ大会が開催されました		
	宮崎支部 串間誠一郎	14
11. 令和4年度 トラバース会報告		15
12. 県会レクリエーション報告	宮崎支部厚生部長 森山 逸郎	16
13. よもやま話	サッカーW杯を終え。 児湯支部 河野 良太	17
	老 春 宮崎支部 石崎 宗義	17
	「よもやま話」次号寄稿者について	18
14. 会員の動き		19
15. 編集後記		20
16. 広 告		21



新年のご挨拶

宮崎県土地家屋調査士会

会長 谷口 和隆

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、日頃から会務運営にご協力をいただきお礼を申し上げます。

新年早々、昔話をひとつ聞いて貰えればありがたい。

もう30年程前の事だったと思うが、ある先輩調査士が言っていた。「今の世の中、土地を金儲けの手段だと思っている輩が多すぎる。土地は公共財産で投機的に扱うのはおかしい。土地をあの世に持って行けるはずもないのに。」と。新米調査士の私は「へえー、さすがベテランになるとそんな事まで考えるのか。」と感心したものだ。

当時、世はバブルの真っ只中で、その頃は農家の人でも「農地でもいいから譲って欲しいと言ってくる人が何人もいるけど、まだまだ値上がりすると思うから土地は売らんゾ」などと言っている人が何人もいた。農家の人は、農業で生計を立てるといふより、所有している土地の価値で生活しているという雰囲気であった。世の中も土地は借金してでも買った方がいい。そうする事で雪だるま式に儲かるという考え方であった。

その頃読んだ司馬遼太郎さんの対談集で、司馬さんはこう言っている。

「戦後社会は倫理をも含めて、土地問題で崩壊するだろう。土地は公有にすべきだ。」と。

この対談も、バブル期だったと思うが、さら

に今の社会を予想している言葉も述べておられる。「土地を基本にしている農業は会社形態にすればいい。しかし今の状態では農業によって得られる喜びはもはや郷愁の中にしか存在しない。うっかり共同経営にすると、すべてが惰農レベルになる。……大工事ができる土木機械があって、国土に関する思想がないから途方もない自然破壊につながる。……」さらに対談相手が続ける。「千葉県〇〇市の予算のうち半分が市営住宅を建てるための用地買収費である。土地が公有ならば全国的に住宅問題などは片付く。」

土地の公有化……果たしてこの共産主義的な思想が日本に合致するのか、そうすることで土地問題が解決するのか。浅学非才な私にはわからない。明治維新の地租改正の頃ならまだしも、土地を担保にする事で経済が動き、社会が回っている土地本位制の中で、今となってはどのようなものとも思われる。しかし、この司馬遼太郎さんの言葉はまさしく、現代の所有者不明土地問題を暗示しているように思える。

そして、司馬さんは対談の終わりにこう述べている。

「土地は公有だという合意が原則だけでも成立しない限り土地の上に成立している政治、経済あるいは人文等の諸現象の生理は、土地の病気をそのまま受けますから、異常が異常を重ねていくのではないのでしょうか。まあ崩れるところまで崩れきるのを待たなければしょうがないという事もあるかもしれませんが。」

まさに今の状況そのものである。

昔、サラリーマン時代、東大阪の司馬遼太郎さんのお屋敷がある町に住んでいた事がある。駅近くの道で散歩をしている白髪の司馬さんをよく見かけた。今から思えば、あの時サインを貰っておくのだったと大変残念である。

もし今、散歩している司馬さんに会うことが出来たら、こう言いたい。

「司馬さん、今、土地問題は大変だけど、皆苦労しながらも解決に向けて頑張っていますよ。国は法改正をし、新法を作ったりもしていますよ。そして何より、私たち土地家屋調査士が頑張っていますので、崩れきるまで待たせることは絶対にないですよ。」

そして最後にもう一言付け加えよう。

「サインください！」

新年あいさつにはふさわしくない様なあいさつになりましたが、今後も役員一同会務に邁進する所存です。皆様のご協力をお願いします。





新年のご挨拶

宮崎地方法務局
局長 林 健児

謹んで新春の御挨拶を申し上げます。

宮崎県土地家屋調査士会会員の皆様におかれましては、御家族と共に健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に関しましては、これまでも新規感染者数の増減を繰り返している状況にあり、令和4年11月以降の感染再拡大により、社会経済活動や国民生活に大きな影響を与えています。県内においても、その感染力の強さから短期間に多くの感染者が発生し、県内独自の警報が発令されるなど予断を許さない状況にあり、引き続き、新しい生活様式を励行し、感染拡大防止対策と社会経済活動の両立を図っていくことが求められています。

このような状況の中で、皆様には、法務行政、取り分け不動産の表示に関する登記制度の円滑な運営につきまして、一方ならぬ御理解、御協力を賜っておりますことに、改めて厚く御礼を申し上げます。

本年も、引き続き、表示に関する登記の適正かつ安定的な事務処理を目指し、国民の皆様の信頼と期待に応えられるよう取り組んでまいりますので、皆様の御支援をよろしくお願い申し上げます。

せつかくの機会ですので、年頭に当たり、登記行政を取り巻く情勢等について、いくつか御紹介をさせていただきます。

第1は、オンライン申請の利用促進についてであります。

オンライン申請による処理の効率化を一層推進するため、新たな登記情報システムの運用から2年が経過しましたが、これによりオンライン申請に対する各種機能が格段に向上してお

り、事務処理の迅速化につながっているところです。

また、オンライン申請の利用促進については、全国の法務局を挙げて鋭意取り組んでいるところですが、当局におけるオンライン申請率は、皆様の御理解と御協力のお陰をもちまして、昨年11月末時点で、不動産登記が70%以上、商業・法人登記が60%以上を維持しておりますが、全国的に見ますと決して高い利用率とは言えません。

つきましては、皆様におかれましても、引き続き、オンライン申請の利用促進に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

第2は、筆界特定制度についてであります。

筆界特定制度は、平成18年1月の制度発足から18年目を迎え、この間、当局では、これまでに380手続を超える筆界特定申請がされ、順調に処理が進められています。

これもひとえに担当していただいている筆界調査委員の皆様が専門的知識を遺憾なく発揮され、標準処理期間内の特定に多大な貢献をしていただいているお陰であり、改めて感謝申し上げます。引き続き、筆界特定申請の円滑な処理に御尽力いただきますようお願い申し上げます。

第3は、登記所備付地図作成作業についてであります。

本年度は、宮崎市大島町、阿波岐原町及び吉村町の地図作成作業を実施しており、事業規模としましては、総面積0.35平方キロメートル、筆数約1,414筆となっています。本作業は、当局と委託した公益社団法人宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会とが連携・協力して行って

いるものですが、同協会の御協力のお陰をもちまして、当初の計画どおりに一筆地立会調査や細部測量、地権者への縦覧手続などを完了させ、本年3月末までには本作業の成果を登記記録に反映させる運びとなっています。

次年度は、宮崎市吉村町及び新別府町での作業を予定していますので、引き続き、同協会の皆様の御協力をお願い申し上げます。

第4に、所有者不明土地問題の解消のための各種施策についてであります。

法務局においては、平成29年以降、法定相続情報証明制度を開始したほか、長期相続登記等未了土地解消作業及び表題部所有者不明土地解消作業などに取り組んできたところですが、これらの施策を実効的なものとし、所有者不明土地問題の解消を図るためには、登記の専門家である皆様の知見が不可欠なものとなりますので、今後とも幅広い御協力をお願い申し上げます。

また、令和3年4月21日に「民法等の一部を改正する法律」（令和3年法律第24号）及び「相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律」（同第25号）が成立しました。その内容には、所有者不明土地の管理制度の創設、具体的相続分による遺産分割を求めることができる期間の制限、これまで任意とされていた相続登記や住所等の変更登記の申請の義務付け、新たな相続人申告登記の創設、相続等によって取得した土地の所有権を手放すことを認める方策等、これまでの所有権制度、登記制度の伝統的な考え方からすれば相当踏み込んだ内容を含んでいます。これらの民事基本法制の見直しにより、令和5年4月から相続土地国庫帰属制度が開始され、令和6年4月から相続登記の申請義務化が始まるなど、新しい制度はいよいよ実施の段階に入ることになりますので、御承知おき願います。

最後になりましたが、今後も新型コロナウイルス感染症の感染状況に配慮しつつ、新しい生活様式を実践して健康に御留意いただくとともに、

宮崎県土地家屋調査士会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。





新年のご挨拶

公益社団法人 宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会

理事長 檜下 真人

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

日頃より会員の皆様、公嘱協会社員の皆様には、協会の事業・運営にご理解、ご協力を賜るとともに協会の発展にご尽力をいただき心より御礼申し上げます。

昨年2月ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が開始され、終結の見込みが未だ見えていない情勢の中で、原油価格の高騰、半導体の不足、及び急激な円安等により世界的な物価上昇が日本にも押し寄せ、私達の生活に影響を及ぼしております。また、新型コロナウイルス感染症は完全収束に至っておりませんが、昨年より経済活動と感染拡大防止対策を両立していくための新しい生活様式が提唱され、流行下における日常生活のあり方とは変化がみられる今日となっております。しかしながら、宮崎県内においても、第8波といわれる感染拡大が収まっていないのが実情であり、現状に油断せず、引き続き注意しながら協会運営に努めてまいりたいと存じます。

さて、昨今は土地家屋調査士を取り巻く環境が大きく変化しております。空き家対策や所有者不明土地問題には新たな法律が制定され、民法等の一部改正、相続登記の申請義務化、相続した土地の国庫帰属制度の創設も決定しております。また、令和2年には土地基本法が改正され、土地の適正な利用・管理の観点から、土地所有者に対しての適正な管理義務等（登記など権利関係の明確化、境界の明確化）が明記されました。これは地方分権推進計画により地方自治体に移譲された法定外公共物等も含め公用地についても例外ではなく、国及び地方公共団体

には土地に関する施策を総合的に策定する責務が課されております。公嘱協会として、法定事業である公共嘱託登記に係る受託事業を中心としながら、法改正及び変化する社会問題等に貢献すべく様々な提案を行い、本年も公益社団法人として地域社会の公益につながる活動を行ってまいりたいと考えております。

また、本年度も宮崎県方法務局より、不動産登記法第14条第1項の規定による地図作成作業として、宮崎市吉村町、新別府町の各一部0.36平方キロメートルの区域における事業を受託し、事前調査、基準点測量を行いました。昨年度受託いたしました大島町地区における地図作成作業についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響をうけつつも、携わる社員の尽力によって年度末に納品の運びとなっております。広範囲において地図を整備することにより、所有権の範囲を明確にし、不動産取引の安全を図るという点において、まさに不特定多数の利益の増進に寄与しているものです。一年を通して業務に従事された社員の方々には、心からの敬意と感謝を表します。

今後も官公署から信頼され、社会貢献できる組織としてさらに努力していく所存であります。会員の皆様、協会社員の皆様におかれましても、通常行っている土地家屋調査士業務、公嘱協会業務そのものが、公益に資するとの認識を強く持ち、業務に当たっていただきたいと思います。

最後に、本年の干支の卯にちなんで皆様一人ひとりにとりまして本年が更なる飛躍の年となりますようご祈念申し上げますと共に、本年も協会の事業、運営にご理解とご協力をお願い致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

宮崎県土地家屋調査士政治連盟

会長 岩切 和弘

令和5年の輝かしい新春を迎え、皆様におかれましては、お健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

宮崎県土地家屋調査士政治連盟におきましては、会員の皆様のご理解とご協力により、土地家屋調査士制度の維持、発展のための活動を行っているところです。

会員の皆様には、政治連盟の活動自体が見えにくい点があるかと思います。

宮崎県土地家屋調査士政治連盟の活動としては、例年地元国会議員の政経セミナー等に参加し情報を交換している状況と全国土地家屋調査士政治連盟の行事に合わせ活動をしているところであります。

昨今の課題は、やはり土地所有者不明土地、空き家等の問題と思います。

土地所有者不明土地問題の解決に向けた民事基本法制の見直し等の取り組みとして令和3年4月民法等の一部を改正する法律および相続等により取得した土地所有権の国庫への帰属に関する法律が成立、所有者不明土地問題に対し土地の筆界を明確にする業務の専門家として土地家屋調査士が必要となってくるのではないかと思います。土地家屋調査士が仕事をする中で、土地所有者不明土地において境界確認が難しい状況でもあり固定資産税の納税者情報の提供があると境界確認もスムーズに行えるのではと思うのは調査士誰もが同じ考えだと思います。

土地家屋調査士は不動産の表示に関する登記につき必要な土地、家屋に関する調査測量を行う専門家として不動産の物理的状況を正確に登記記録に反映させ、また、固定資産台帳にも反映されるものであります。今年度の目標として、

固定資産台帳の納税者情報の提供ができるよう要望していきたいと考えております。

要望を実現させるためには、論理的で根拠がある政策提案要望を実行し、宮崎県土地家屋調査士会、宮崎県公共嘱託登記土地家屋調査士協会と連携して取り組んでいきたいと思っておりますので、会員皆様のご理解とご協力をお願い致します。

本年が皆様にとりましてより良い一年となりますようご祈念申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。





新年のご挨拶

境界問題相談センターみやざき
運営委員長（センター長） 津村 剛

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、日頃より境界問題相談センターみやざきへのご理解及びご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて昨年を振り返ってみますと「Withコロナ」「Afterコロナ」に向かう中で、感染状況も下振れが継続し、経済活動も次第に通常運転へと移行しつつある中、当センターもようやく境界問題でお悩みの皆様を受け入れ可能な態勢になってまいりました。

これは関与員の皆様方の感染対策へのご協力の賜物と考えております。感染防止対策をとりつつ、センター業務にご協力いただく関与員の皆様に重ねて御礼申し上げます。

一方センター業務においては毎月のように事前面談の申し込みをいただき、調停申し立ても2件ありました。

また都城地区や延岡地区での事前面談も実施・計画されるなど、県下全域においてセンターを必要とされる方がいらっしゃることを改めて感じられました。

しかしながら都城地区や県北地区での事前面談開催に際し、情報伝達の不足とマニュアルの整備不足から現地の関与員の方にお手間を取らせた部分もあり、宮崎地区に集中するセンター機能の見直しを図るとともに、センター業務の全容を会員の皆様に幅広く知っていただく必要があるとも感じられる年でした。

そこで本年は昨年実施できなかったセンター主催の研修会・勉強会を実施するとともに、その実施に当たってはセンターの基礎的な情報の提供とともに、関与員の皆様が重要な役割を果たす事前面談にスポットを当て、研修会・勉強会を実施したいと思います。

ちなみに現在のところ2023年3月1日（水）13：30～16：00に調査士会館3階会議室及び

YouTubeライブ配信による研修会の実施を予定しております。関与員の方はもちろん、関与員でない会員の方もぜひご参加をよろしくお願いいたします。

※感染拡大の場合には会館3階での参加可能人数を制限することもあります。また行動制限を伴う宣言等が発令された場合には中止とさせていただきます。

※研修会の詳細な内容については1月下旬頃に会員全員に対しメールにてお知らせいたします。

最後に昨今のADRを取り巻く環境の変化についてお知らせいたします。コロナ禍においてWebを利用したリモートワークが認知され、大きく発展・受け入れられてきております。そのためADR認証付与機関である法務省司法法制部においてもオンライン会議システム等を利用したADR（ODR）の利活用について盛んに意見交換や研修会・勉強会が実施されております。当センターとしてもODRについて度々議論しておりますが、字図・測量図をはじめとする図面情報を、一般の皆様がどのようにリモート会議システムに乗せられるか、そもそも事前面談申込者は高齢の方が多いため情報機器の取扱い等に支障がでないかなど、業務の性格上ODRになじみにくいと考えております。しかしながら宮崎県は南北に長く、公共交通機関が十分に網羅されていないなかで、県民のお悩みの声を届けていただくためには誰でも使いやすいODR（またはODR類似システム）の考案・構築も考えていくべきとも思っております。

以上、広く会員の皆様及び県民の皆様にご利用いただけるセンターを目指して業務を遂行してまいりますので、今後とも当センターの業務にご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度 会 務 報 告

含：境界問題相談センターみやざき

日 付	曜 日	件 名	概 要 / 出席者
7.12	火	境界問題相談センターみやざき 令和4年度事前面談第4号	都城コミュニティセンター／畑中和彦事前面談員、稲元志朗運営委員
7.14	木	境界問題相談センターみやざき 令和3年度調停第1号 調停打ち合わせ	調査士会館2階会長室／津村剛運営委員外2名、竹嶋弘康調停員、年森俊宏調停員
7.20	水	境界問題相談センターみやざき 令和3年度調停第1号 調停	調査士会館3階会議室／津村剛運営委員外2名、竹嶋弘康調停員、年森俊宏調停員
7.26	火	令和4年度第1回県会研修会進行表作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
7.27	水	令和4年度第1回会員研修会	JA AZMホール 別館302号室／71名出席
7.28	木	新富町都市建設課と新富町空家対策協定締結打合せ	新富町役場庁舎2階都市建設課／新富町長友峻博空家対策担当、津村剛社会事業部長
7.29	金	令和4年度第2回綱紀委員会	調査士会館3階会議室／菊坂孝章綱紀委員長外4名、洲崎達也外部綱紀委員
7.31	日	7月31日「土地家屋調査士の日」に新聞広告を掲載	宮崎日日新聞
8.3	水	司法書士制度150周年記念事業「七士業合同説明会」	MRTmicc ダイヤモンドホール／宮崎市内高校生約25名、小堀正太郎広報部長
8.5～6	金	日調連九B協議会 令和4年度第3回会長会	鹿児島県出水市市民交流センター／谷口和隆会長
8.8	月	令和4年度九B担当者会同資料作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
8.10	水	令和4年度第1回常任理事会	谷口和隆会長外8名、吉田孝昭副会長（WEB）、恒吉美智子書記、川島多恵事務局長
8.10	水	事務局会計処理について打合せ	調査士会2階事務局／三井美佳財務部長、恒吉美智子書記
8.16	火	日調連主催 全国一斉無料相談会予約開始	
8.18	木	新富町都市建設課と新富町空家対策協定締結打合せ	新富町役場庁舎2階都市建設課／新富町長友峻博空家対策担当、津村剛社会事業部長、江藤邦仁児湯支部長、四位真吾会員
8.19	金	宮崎県専門士業団体連絡協議会 第1回協議会オンライン会議	調査士会館3階会議室／谷口和隆会長、吉田孝昭副会長、小堀正太郎広報部長
8.24	水	苦情相談小委員会（県央）第1回	森透宮崎支部長、後藤泰孝宮崎支部副支部長、江藤邦仁児湯支部長
8.24	水	日調連主催 第13回全国一斉不動産表示登記無料相談会 会場設営	宮崎法務総合庁舎3階共用会議室／吉田孝昭副会長、氏益裕治業務部長、恒吉美智子書記、川島多恵事務局長
8.25	木	日調連主催 第13回全国一斉不動産表示登記無料相談会 開催（予約制 1件）	宮崎法務総合庁舎3階共用会議室／小堀正太郎広報部長、吉田孝昭副会長、恒吉美智子書記、川島多恵事務局長
8.26	金	会報みやざき第124号発行	
8.30	火	事務局会計処理について打合せ	調査士会2階事務局／三井美佳財務部長、恒吉美智子書記
8.30	火	注意勧告理事会 第1回	調査士会館3階会議室／隈雅彦副会長、大野祐輔常任理事（総務部長）、崎村亮太理事（総務部次長）、三井美佳常任理事、小田英紀理事
8.31	水	苦情相談小委員会（県央）第2回	森透宮崎支部長、後藤泰孝宮崎支部副支部長、江藤邦仁児湯支部長
9.4	日	令和4年度九B担当者会同資料作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
9.8	木	令和4年度 非調査士実態調査	小林支部会員4名／宮崎地方法務局 小林出張所
9.9	金	令和4年度第4回理事会	谷口和隆会長外11名、江藤邦仁理事外2名（WEB）、恒吉美智子書記、川島多恵事務局長
9.12	月	宮崎地方法務局と筆界確認情報取扱指針・実地調査要領改訂に関する協議	宮崎地方法務局木村孝治首席登記官、井戸広総括表示登記専門官、津村剛副会長、氏益裕治業務部長
9.20	火	苦情相談委員会 第1回	隈雅彦副会長、大野祐輔総務部長、森透宮崎支部長
9.22	木	新富町空家対策協定締結	新富町役場庁舎2階／小島宗嗣新富町長、出口敏彦新富副町長、山本茂人総務課長、谷口和隆会長外2名
9.26	月	令和4年度 非調査士実態調査	日南支部会員10名／宮崎地方法務局 日南出張所
9.30	金	日調連九B協議会 土地家屋調査士制度70周年記念シンポジウム	鹿児島市 城山ホテル鹿児島／谷口和隆外2名
10.1	土	令和4年度トラバース会 ゴルフコンペ	UMKカントリークラブ／隈雅彦外15名
10.2	日	令和4年度九B担当者会同資料作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
10.4	火	令和4年度帳票類確認、決裁	三井美佳財務部長
10.5	水	令和4年度 非調査士実態調査	延岡支部会員11名、日向支部会員10名／宮崎地方法務局 延岡出張所
10.5	水	令和4年度 非調査士実態調査	都城支部会員5名／宮崎地方法務局 都城支局
10.5～6	水	令和4年度 非調査士実態調査	宮崎支部会員9名／宮崎地方法務局 本局登記部門
10.6	木	令和4年度注意勧告理事会 弁明	調査士会館3階会議室／隈雅彦副会長外2名
10.6	木	宮崎県専門士業団体連絡協議会 第2回協議会オンライン会議	小堀正太郎事務所／小堀正太郎広報部長

日付	曜日	件名	概要 / 出席者
10.7	金	令和4年度帳票類確認、決裁	三井美佳財務部長
10.7	金	中間監査	谷口和隆会長、吉田孝昭副会長、三井美佳財務部長、古川人司監事、嶋田賀久監事、恒吉美智子書記、川島多恵事務局長
10.7～8	金	第35回日調連親睦ゴルフ 京都大会 (前夜祭、ゴルフコンペ)	ホテルグランヴィア京都、城陽カントリー倶楽部／岩切和弘会員、本村正博会員
10.12	水	令和4年度日調連第1回全国会長会 オンライン会議	谷口和隆会長
10.12	水	令和4年度九B担当者会同資料作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
10.12	水	令和4年度九B担当者会同 打合せ	調査士会3階会議室／中村仁司研修部長、江藤邦仁研修部次長
10.15～16	土	九B担当者会同研修部 シナリオ作成	江藤邦仁事務所／江藤邦仁研修部次長
10.16	日	令和4年度九B担当者会同資料作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
10.22～23	土	日調連九B協議会 令和4年度第4回会長会	福岡市／谷口和隆会長
10.22～23	土	日調連九B協議会 令和4年度担当者会同	福岡市オリエンタルホテル福岡／大野祐輔総務部長外6名
10.23～24	日	令和4年度九州ブロック協議会 前夜祭、ゴルフ大会	福岡市／オリエンタルホテル福岡／谷口和隆会長外10名 福岡県宮若市 ザ・クラシックゴルフ倶楽部／養原照光会員外9名
10.26	水	令和4年度九B担当者会同資料作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
10.28	金	令和4年度 非調査士実態調査	児湯支部会員4名／宮崎地方法務局 高鍋出張所
10.28	金	令和4年度第1回県会研修会進行表作成	中村仁司事務所／中村仁司研修部長
11.1	火	令和4年度第2回会員研修会	JA AZMホール 別館202号室／94名出席
11.4	金	延岡支部佐藤紀文会員事務所変更調査報告	佐藤紀文会員事務所／三井美佳延岡支部長
11.5	土	令和4年度県会レクリエーション (担当宮崎支部)	みやざき臨海公園サンビーチーツ葉北ビーチ／谷口和隆外名32名、その他17名
11.8	火	宮崎県主催「適正な伐採推進のための研修会及び推進大会」	新富町文化会館大ホール／児玉傑互会員
11.9	水	日調連主催 財産管理人養成講座1期 第1回 (WEB)	竹嶋弘康会員外6名
11.10	木	令和4年度第3回網紀委員会	調査士会館3階会議室／菊坂孝章網紀委員長外3名、洲崎達也外部網紀委員
11.16	水	日調連主催 財産管理人養成講座1期 第2回 (WEB)	竹嶋弘康会員外6名
11.18	金	令和4年度第5回理事会	谷口和隆会長外13名、小田英紀理事 (WEB)
11.21	月	令和4年度第4回網紀委員会、事情徴収	調査士会館3階会議室／菊坂孝章網紀委員長外4名、洲崎達也外部網紀委員
11.22	火	境界問題相談センターみやざき 令和4年度事前面談第5号	調査士会館3階会議室／山崎勲一郎事前面談員、津村剛運営委員
11.23	水	宮崎県専門士業団体連絡協議会「なんでも生活無料相談会」電話対応による相談会 (予約制)	宮崎県婦人会館3階会議室／森透会員、後藤泰孝会員
11.23	水	令和4年度 非調査士実態調査抽出	谷口和隆会長外4名
11.30	水	日調連主催 財産管理人養成講座1期 第3回 (WEB)	竹嶋弘康会員外6名
12.1	木	法務省主催 オンラインフォーラム (WEB)	児玉傑互境界問題相談センターみやざき運営副委員長
12.12～14	月	日調連主催 財産管理人養成講座2期 第1～第3回 (WEB)	河野一郎会員外6名

「令和4年度九州ブロック協議会担当者会同」報告

令和4年10月22日（土）、23日（日）「令和4年度九州ブロック協議会担当者会同」（担当会：福岡会、於 オリエンタルホテル福岡）が開催されました。



総務部・財務部会

本会出席者 大野祐輔 総務部長
三井美佳 財務部長

議 題

- ・総会の開催方式について
- ・事務局長の採用について
- ・コロナ禍における会則等の見直しについて
- ・外部綱紀委員について
- ・職務上請求書の頒布について
- ・苦情相談について
- ・報酬額に関する会員指導について
- ・特別会計および引当金について
- ・災害対策の積立金や物資の備蓄について
- ・新入会員の実地研修補助金について
- ・会員の親睦事業の実施および補助金支出について

業 務 部 会

本会出席者 氏益裕治 業務部長

議 題

- ・境界立会関連
- ・登記申請関連及び14条地図等関連
- ・連合会作成マニュアル関連

・土地建物実地調査要領の改訂関連

研 修 部 会

本会出席者 中村仁司 研修部長
江藤邦仁 研修次長

議 題

- ・年次研修について
- ・WEB研修について
- ・CPDポイントについて
- ・新人研修について
- ・補助者研修について
- ・土地家屋調査士特別研修について
- ・筆界特定調査員育成のための研修について
- ・九州ブロック合同の研修について
- ・研修不参加者への対応について



研修部会の座長を務めた中村研修部長

広 報 部 会

本会出席者 小堀正太郎 広報部長

議 題

- ・事業内容について
- ・メディアを使った広報活動について
- ・ボランティアを通じた広報活動
- ・未来の土地家屋調査士を発掘するための活動について
- ・出前授業、社会連携講座等の広報活動について
- ・会報について
- ・ホームページ、SNSの活用について

- ・ 無料相談会について
- ・ 大相撲九州場所における広報活動について

社会事業部会

本会出席者 津村 剛 社会事業部長
議 題

- ・ ADRセンターについて
- ・ ODRに対する取り組みについて
- ・ 認定調査士の活用、研修について
- ・ 公嘱協会との対応について
- ・ 空き家対策について
- ・ 狭あい道路解消の問題について
- ・ 全国一斉不動産表示無料相談会について
- ・ 公共、公益にかかわる事業について
- ・ 他士業との連携について
- ・ 災害対策について
- ・ 対外向け研修会について
- ・ WEB会議システムの利用について
- ・ 社会事業部の事業について

10月22日の夜には懇親会が行われ、各会の担当者との親睦を深めました。

また、懇親会では大相撲九州場所で使用された懸賞幕のレプリカも披露されました。



「全国一斉不動産表示登記無料相談会」報告

「全国一斉不動産表示登記無料相談会」が下記のとおり開催されました。なお、当日は感染症予防対策を講じ、完全予約制にて開催いたしました。

記

開催日時：令和4年8月25日（木）

9：00 ～ 16：00

開催場所：宮崎法務総合庁舎3階 共用会議室

相談員：吉田孝昭、小堀正太郎

開催にあたり、宮崎地方法務局様には開催場所の提供、告知など多大な協力をいただきましたこと感謝申し上げます。



「令和4年度 なんでも生活無料相談会」報告

「なんでも生活無料相談会」は、皆様の生活上のお悩みをご相談いただけるよう、宮崎県専門士業団体連絡協議会（司法書士、行政書士、司法書士、社会保険労務士、税理士、不動産鑑定士、弁護士、土地家屋調査士）が毎年開催しております。今年も、下記のとおり開催されました。

記

開催日時：令和4年11月23日（水）

9：00 ～ 15：00

開催場所：宮崎県婦人会館

※電話対応による相談

相談員：後藤泰孝（午前）

森 透（午後）

開催にあたり、今年度の担当会としてご尽力くださいました宮崎県司法書士会の皆様、当日、相談員としてご協力くださいました各士業担当者の皆様、その他関係者の皆様、感謝申し上げます。

なお、相談件数は合計61件（うち土地家屋調査士4件）でした。



今年度は、事前予約制とし、電話対応による相談会として開催されました。

第35回日本土地家屋調査士会連合会親睦ゴルフ京都大会

日向支部 岩切 和弘

3年ぶりに開催された日本土地家屋調査士会連合会親睦ゴルフ京都大会へ、都城支部本村会員と参加させていただきました。

私にとって京都は、二十歳代によく訪れていたところで大変懐かしき思いに更けておりました。また、本村会員も京都は新婚旅行で訪れたところだそうで、それはそれは♡♡♡で大変懐かしい思いだったのではないのでしょうか。

宿泊はごく普通のホテルでしたが、窓からの東寺は京都ならではの古都風景でよいしれていました。

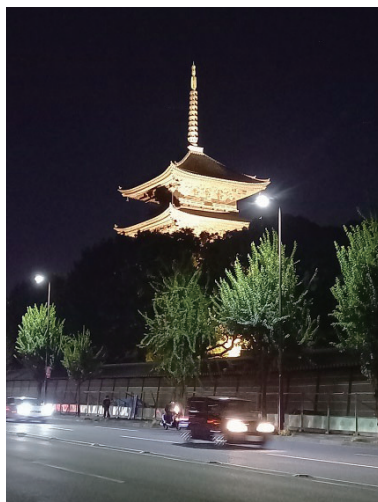
前夜祭は、京都唯一のホテルグランヴィア京都で開催され、アトラクションでは舞妓さんの

舞踊が披露され華やかな宴席でありました。

ゴルフ大会は、京都屈指の名門コース城陽カントリー倶楽部での開催でした。クラブハウスでの受付の際スーツ、プレザー着用のことの連絡を受けておらずチョット焦った受付を済ませ、いよいよスタート。なかなか良いコースでグリーンが超早くなかなかパットが難しく短かったり、長かったりでうまく打てずじまいでした。あえてバーディーが一個出たのでよしです。スコアは初心者に戻った感じで100を超してしまいました。また、機会があれば再挑戦をしたいコースです。



前夜祭



東寺



京都タワー



ゴルフ大会

九州ブロック協議会 福岡ゴルフ大会が開催されました



宮崎支部 串間誠一郎

第32回九州ブロック協議会福岡ゴルフ大会は令和4年10月24日 月曜日にザ・クラシックゴルフ倶楽部にて開催されました。

福岡会45名、佐賀会6名、熊本会15名、大分会8名、長崎会5名、鹿児島会5名、沖縄会6名そして宮崎会からは10名の選手団を送り込んで、総勢100名の盛大な大会となりました。

また、当日は好天にも恵まれ爽やかな秋風を感じながら心地よくプレーできました。

優勝は福岡会の竹尾利春会員でした。

宮崎会の成績は表のとおりなかなかの好成績で団体戦4位でした。

再来年の九州ブロック協議会は宮崎県で開催予定です。皆さんも奮ってご参加下さい。

順位	氏 名	GR	Net
7	四位 真吾	101	74.6
8	串間誠一郎	94	74.8
18	鎌田 隆光	102	75.6
21	岩切 和弘	94	76
34	工藤 慶	92	77.6
45	蓑原 照光	99	78.6
53	隈 雅彦	84	79.2
61	本村 正博	91	80.2
72	津村 剛	107	81.8
76	岩永 正一	92	82.4



令和4年度トラバース会報告

調査士業とゴルフをこよなく愛するオジ様16名が参加し、『令和4年度トラバース会』ゴルフコンペが下記にて開催されました。

当日は天候にも恵まれ、盛会のうちに終わることができました。

開催日：令和4年10月1日 土曜日

場 所：UMKカントリークラブ



組 み 合 わ せ 表

1組	蓑原 照 光	池 崎 陽 夫	後 藤 泰 孝	串 間 誠一郎
2組	佐 藤 仁 之	上 田 敏 文	岩 永 正 一	四 位 真 吾
3組	小 田 英 紀	湯 地 達 也	本 村 正 博	工 藤 慶
4組	土 屋 洋 二	井 上 洋 之	岩 切 勝 美	隈 雅 彦



1組（蓑原、池崎、後藤、串間）



4組（土屋、井上、岩切、隈）



2組（佐藤、上田、岩永、四位）



3組（小田、湯地、本村、工藤）



隈副会長と優勝した岩永会員（宮崎支部）

県会レクリエーション報告

宮崎支部厚生部長 森山 逸郎

宮崎支部担当のレクリエーションは、コロナ禍で令和2年・3年と中止が続いておりましたが、今回ようやく令和4年11月5日（土）に、幹事会で熟慮の末、密にならずに換気が良く、開放された野外でのバーベキューが良いという結論に至り、みやざき臨海公園サンビーチーツ葉北ビーチ（バーベキュー広場）にて、文字通りバーベキューを執り行いました。

バーベキュー一点に絞っての催しでしたが、幸い晴天に恵まれ、総勢50名（大人45人、子供5人）の方々の参加も頂いて、長閑な海辺で、ひたすら飲んで食べての楽しいひと時を過ごしました。

又、お寿司屋さん特製のおにぎりや、ご自分で丹精込めて作られたさつま芋等の差し入れをご持参下さる会員の方までいらっしゃって、皆でおいしく頂きました。

お世話いただいた会員の方々、事務局の方々、宮崎支部の方々ありがとうございました。この紙面をお借りして心より御礼申し上げます。

来年度は、小林支部の担当です。たくさんのご参加をお待ちしております。



よもやま話No.1

サッカー W杯を終え。



児湯支部 河野 良太

新春 あけましておめでとうございます。2023年もみなさまよろしく願いいたします。

私がこれを書いている時はワールドカップ真っ只中であり、悔しいことに日本の決勝トーナメントでの敗退が決まった日であります。予選リーグでは強豪国のスペイン、ドイツに勝利をし、このままいけるかと思ったのですが、クロアチアに後一步のところで敗退してしまいました。改めてスポーツはいいものだと感じさせてくれました。

私は学生時代の頃はサッカーをしており、小学生のころから30代前半までは地元の社会人チームで奮闘していました。今では思うように体が動かずサッカーとはかけ離れた生活になっていましたが週に一度、地元の園児たちにサッカーを教えるようになりました。昔は小学生からでないと少年団やクラブチームには入れなかったのですが、今では園児からでもスポーツ教室に参加できる環境になっており、一生懸命ボールを追う子供たちの姿に感動しています。指導者としても時代と環境が変わっており、自分たちが経験してきた“練習中に水を飲まない”や“暴力指導”などはなくなり、時代に合わせた指導を求められるようになりました。指導者としてだけではなく、私生活にしてもパワハラ、セクハラ、モラハラといったハラスメントには気を付けないといけません。ハラハラ（ハラスメントハラスメント）という言葉まででき、年を取るにつれて生活しづらい世の中にはなっていますが、ストレスをため込むわけにもいかず息抜きを大事にして生活していこうと思っています。

今ではサッカーボールからゴルフボールに変

わり、足ではなく道具を使って運動するようになりました。スコアは人並み程度ですが楽しんでラウンドしています。山に打ち込もうが池に入れようがミスショットしようがへらへらしながらラウンドしているため、一向に上達しません。先輩方のご指導よろしくお願いいたします。

息抜きはゴルフだけではなくバイクや麻雀などほどよくしており、ストレス社会に負けないよう頑張っていきたいと思います。2023年もよろしく願いします。

よもやま話No.2

老 春



宮崎支部 石崎 宗義

昔は人生50年、60年と言われましたが現在は80年、90年、それ以上の100年と言っても良い程の高齢社会となり、生活スタイルも変わったように思えます。

若い頃はいろんな夢を持ち、様々な事に興味を持ちながら何かに挑戦すること、競い合うこと、協力すること、耐えること、たくさんの感情や行動で、ただひたすらに前に進んでいたように思います。そんな中で、人に対する思いや、気遣い、尊敬や慈しみ、喜びや悲しみ等を経験しながら現在の私は60歳を過ぎました。

最近、これから先の人生は「おまけ」または「ごほうび」的なものではないかと思えます。青春から盛春を過ぎ、これからは老春とさえ言えば良いでしょうか。無理せず、自分の体と相談しながら、この時代に関わりながら身の程に合った人生を生きていきたいと考えます。

宮崎の方言「てげてげ」のように気負わず、程々にゆっくり過ごせる日々であればと思っています。

『よもやま話』次号寄稿者について

「よもやま話」次号寄稿者の抽選が、令和4年12月12日に調査士会館会議室にて行われました。
谷口会長により選ばれた次号寄稿者は、以下の方々です。



↑ 川越和秀 会員



↑ 黒木憲三 会員



↑ 弘光大三 会員

ご当選おめでとうございます。投稿後、もれなく豪華図書券を差し上げます！

次号126号は、2023年7月末日に発行予定です。

寄稿のメ切は2023年6月15日とさせていただきます。

なお、寄稿者につきましては、立候補も絶賛受付中です！

「我こそは！」という方、是非よろしく願います。2回でも、3回でも、毎号でも!!

『よもやま話』第126号寄稿者抽選番号 一覧表

■よもやま話／抽選者一覧表#125(2023.1月掲載)

1	橋口 一郎	41	男成 克義	81	徳田 公生	121	古川 英明	161	豊島 景三
2	古谷 源治	42	塩月 聖児	82	植木 和美	122	上村 広行	162	杉野 順一
3	湯地 達也	43	佐藤 守三	83	吉野 裕晴	123	岡元 和幸	163	樺葉 博
4	河野 俊治	44	酒匂 尚彦	84	伊東 進	124	山元 康匠	164	津野 敏明
5	関谷 文雄	45	中山 恵	85	江藤 邦仁	125	上原 誠史	165	甲斐 勉
6	平田 登基美	46	妹尾 英二	86	四位 真吾	126	津貫 嗣宝	166	山内 鶴美
7	白土 和明	47	吉田 孝昭	87	河野 良太	127	宮田 紘意	167	常盤 泰司
8	川越 和秀	48	石山 淳二	88	工藤 義信	128	川口 伊佐男	168	甲斐 達也
9	三浦 英男	49	森 透	89	梶田 義己	129	河村 旭	169	尾崎 亨
10	小西 俊一	50	氏益 裕治	90	落丸 正博	130	外村 昭徳	170	高木 幹彦
11	齊藤 義幸	51	殿所 大幸	91	豊崎 彰彦	131	山下 尚喜	171	小田 真丈
12	宮本 昇	52	森 映二	92	川口 和美	132	徳澄 忠晴	172	三井 美佳
13	児玉 勝平	53	宜野座 俊彦	93	崎村 亮太	133	小柳 誠次	173	寺田 真
14	鎌田 隆光	54	山崎 勲一郎	94	川崎 雅人	134	鬼塚 一郎	174	甲斐 智也
15	野中 靖昌	55	岩切 謙一	95	吉岡 貴浩	135	中山 誠	175	佐藤 紀文
16	栗山 俊治	56	野中 威志	96	緒方 将基	136	小堀 正巳	176	安藤尚弘
17	古川 人司	57	甲田 俊一	97	加藤 隆太郎	137	嶋田 賢久		
18	吉田 昌叙	58	児玉 傑互	98	城脇 一男	138	石野 伸裕		
19	谷口 和隆	59	河野 一郎	99	児玉 防人	139	押川 三郎		
20	山口 英高	60	樫下 真人	100	義原 昭光	140	小堀 正太郎		
21	上田 敏文	61	岩永 正一	101	魚矢 隆文	141	木牟禮 和幸		
22	中嶋 宏	62	福岡 城史	102	假屋 憲幸	142	相牟田 泰章		
23	岩切 誠一	63	森山 逸郎	103	土屋 洋二	143	深田 一也		
24	福田 明彦	64	大野 祐輔	104	荒武 公一郎	144	野原 利幸		
25	菊坂 李幸	65	近藤 浩之	105	大重 智成	145	安田 稔		
26	金丸 敏雄	66	津村 剛	106	柳井田 紘	146	坂口 榮		
27	横山 和久	67	串間 誠一郎	107	緒方 一義	147	黒木 菊実		
28	山下 志朗	68	中村 安孝	108	茶木 久敏	148	小田 英紀		
29	黒木 憲三	69	湯地 一生	109	成田 親美	149	岩切 和弘		
30	井上 洋之	70	富山 康介	110	小川 照司	150	小林 明代		
31	弘光 大三	71	柿木 幸成	111	永野 博	151	若杉 盛二		
32	黒木 史朗	72	富田 智行	112	岩元 正昭	152	井上 諭		
33	桑野 正志	73	佐藤 哲也	113	森山 芳太郎	153	初田 謙信		
34	隈 雅彦	74	石崎 宗義	114	稲元 千明	154	杉山 宏樹		
35	岩切 勝美	75	鎌田 亮介	115	岸良 健一	155	池崎 陽夫		
36	後藤 泰孝	76	河野 正治	116	谷本 伴彰	156	酒井 弘		
37	厨子 基満	77	工藤 慶	117	畑中 和彦	157	山永 一彦		
38	川越 啓史	78	田嶋 信雄	118	本村 正博	158	岩野 秀子		
39	竹嶋 弘康	79	福岡 良一	119	中村 仁司	159	佐藤 仁之		
40	園師 健一郎	80	河野 公司	120	稲元 志朗	160	白間 幹章		

過去の寄稿者
グレイアウト

令和4年12月12日抽選
◆抽選結果 (#125)
1回目・・・8
2回目・・・29
3回目・・・31

..... ≪ 会 員 の 動 き ≫

*入会

入会日	支 部	氏 名	登録番号	備 考
無し				

*法人入会

入会日	支 部	氏 名	登録番号	備 考
無し				

*退会

退会日	支 部	氏 名	登録番号	備 考
令和4年8月30日	児湯支部	村上美智太郎	647	廃業
令和4年9月30日	宮崎支部	坂元 健二	586	廃業
令和4年12月27日	宮崎支部	野中 靖昌	618	廃業
令和4年12月28日	宮崎支部	橋口 一郎	441	廃業

*登録事項変更

変更日	支 部	氏 名	登録番号	事 務 所
令和4年11月1日	延岡支部	佐藤 紀文	814	延岡市野地町六丁目2000番地1

*登録事項変更(ADR認定)

認定日	支 部	氏 名	登録番号	備 考
無し				

訃報連絡のお願い

県会では、訃報についての会員の皆様への迅速な連絡と弔慰規定に基づく対応(弔慰金、供花、弔電)を行いたいと考えております。つきましては会員や元会員、その他関係者の訃報をお知りになられた方は、すみやかに各支部長または県会事務局(0985-27-4849)にご連絡ください。二重に連絡があっても全然構いません。よろしくお願い致します。

編集後記

広報部長 小堀正太郎

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、本号の発刊にあたり、ご協力をいただきました宮崎地方法務局長 林健児様はじめ、会長、寄稿者の皆さま、関係者の皆さまには感謝申し上げます。

広報部長の任期もおそらくあと数ヶ月、きっとこれが最後の会報作成！と既に終わった気満々で新年を迎えるところでしたが、編集後記が残ってありました。

宮崎の砂浜から座布団サイズのヒラメを釣りあげて、満面の笑みで魚を抱えている写真を会報に載せようと密かに目論み、2年ほど挑戦しておりましたが、どうやらチャレンジ失敗です。釣れません。まったく釣れておりません。これって私だけ？皆さん釣れていませんよね？おそらく宮崎の海には魚はいないんじゃないですかね。ネットでは、いろんな大物ゲットの釣果報告写真が出回っていますが、アレ、皆さん写真を加工していませんか？などと悪い妄想をしています。自分の腕が伴っていないことを棚に上げて。

というわけで、路線変更です。最近、船釣りへとシフトしております。陸地から、どこに潜んでいるかわからない魚を狙うより、海上に出て、魚群探知機で魚を見つけて、こちらから魚のところまで出向いて狙う。実に効率的です。これまでの鬱憤を晴らすかのように釣っております。おかげで、最近家族からの「そろそろ、お魚は食べ飽きていますよ」という視線を感じつつあります。

何はともあれ、やはり釣れないより釣れた方



が良いわけで、遊びに趣味にと大いに楽しみながら、本年も釣査師とし・・・いや調査士としての職責を全うし、業務に励んでまいりたいと思います。

最後になりましたが、現在も依然としてコロナウイルス感染症の影響が続いております。国の方針としては規制緩和を進めている状況にあり、以前のようにとはいきませんが、日常を取り戻しつつあるかと思います。そのため、今年は皆さまに再びお会いできる機会も増えるのではと楽しみにしております。とはいえ、まだまだ予断は許さない状況にあります。皆さまも健康にはお気を付けて、今年も公私ともに楽しんでください。

それでは、本年もよろしくお願いいたします。

広報次長 森山 逸郎

新年おめでとうございます。会員の皆様方は、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年度を振り返ってみると、例年より割と大きな出来事が、目まぐるしく起きた年だったように思います。2月に北京オリンピックが開催、その4日後、ロシアがウクライナに侵攻、7月には安部元首相銃撃事件、9月にはエリザベス女王の国葬、11月～12月サッカーワールドカップ、12月宮崎県知事選挙と続きました。明るい話題もあった反面、明るくない話題においては、結果、物価の値上がりだ、増税だと、我々の生活に少なからず影響を与えてしまうような事に繋がりました。

我が家にとっての事件は、長男が結婚したことです。式はコロナの影響等もあり、4月に様子を見てからということになっておりますが。

年をとると、一年の経つのが早く感じると言いますが、正にそのとおりであったという間の一年だったように思います。今年は、静かで平和な一年でありますことを祈ります。

三井住友海上は、持続可能な社会の実現に取り組みます

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



SDGsで 人の暮らしを守る

防災・減災や安全なまちづくりに貢献

防災・減災や 災害発生時における支援ツール

スマ保災害時ナビ



防災情報をリアルタイムにプッシュ通知し、
安心・安全な避難行動をサポートする多言語対応アプリ



地図やカメラで
避難所までのルート案内



地図上にハザードマップを表示し
安全なルートを確認

防災・減災情報

防災・減災の豆知識や交通安全のセルフ診断等、イラストで楽しく学べる各種コンテンツをご覧ください。



ドライブレコーダーによる 安心・安全な まちづくり

自動車保険×専用ドライブレコーダー

事故の危険性が高い場所を通知

HELPNET®と連携した通報機能による
警察・消防への出動要請

※HELPNETとは、株式会社日本緊急通報サービス社が提供する「緊急通報サービス」です。

立ちどまらない保険。

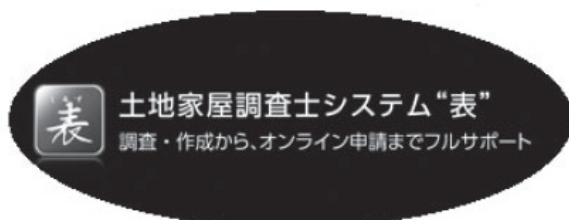
MS&AD 三井住友海上

三井住友海上は、レジリエントでサステナブルな社会※をめざします。

※外部環境にシナギヤに対応する、持続可能な社会



(有)クロキシシステム販売は信頼メーカー商品で
土地家屋調査士業務を支援します。



書類作成・事件管理のお手伝い
“表”
株式会社リーガル



アイサンテクノロジー株式会社



測量現場の便利ツール
“Pocke-Neo3”



高精度/高性能を迫及した
ライカの最新鋭機
“光波測量機・GPS”
ライカジオシステムズ



システムの入出力機として
実績と信頼メーカーの
“デジタルカラーコピー”
“カラーレーザー”
“スキャナ” etc..



カクマル



マイゾクッス

“プラ杭・木杭・アルミプレート” etc..
各種測量用品を取り扱っております。
お気軽にご連絡・ご相談下さい。

OA機器・CADシステム・測量機器
有限会社 クロキシシステム販売

TEL (0985) 51-5172 FAX (0985) 51-5641

URL : <http://www.kuroki-s-h.com>

DXを身近に

WEB会議を導入して移動時間を営業活動に充てる事が出来るようになった

給与明細の電子化で印刷作業が無くなり新しい取組みにチャレンジできる時間ができた

電子請求書で送付の発行の手間が減り、受取後の入力処理も自動化できて煩わしさと残業が減った

ゼロトラストのセキュリティに変えて安心して業務に専念できるようになった

回線を見直し拠点間のデータのやりとりのストレスが減った

単純作業をRPAに任せ新しい事に取り組める時間が出来た

グループウェアで情報共有を行い生産性が上がった

スマホに内線機能を追加したことで、外出先でも事務所と同じように連絡を取れるようになった

クラウドを導入する事でどこでも業務が出来るようになった

システムを整備してテレワーク出来る環境になった事で、時間を有効活用できるようになった



小さな「便利になった」を積み重ねて大きな効果につなげる

宮崎電子機器は「アーリースモールサクセスDX」でお客様のDX達成に貢献します

DX（デジタルトランスフォーメーション）

企業がデータやデジタル技術を活用し
組織やビジネスモデルを変革し続け
価値提供の方法を抜本的に変えること



本社	宮崎市下原町 214-18	日南営業所	日南市大字平野 1478
都城営業所	都城市都北町 1647-1	日向営業所	日向市春原町 1-6-1
延岡営業所	延岡市祇園町 1-2-7	小林営業所	小林市大字堤 3088

お問合せ : kikaku@mdnet.co.jp

元気No.1

企業を目指します。

環境 ISO 14001 認証取得

創造と開拓の心で 情報サービス業を目指します。



Printing



DTP



Multimedia



Design

あらゆる印刷物を取り扱っております。

パンフレット・カタログ・チラシ・ポスター・メニュー・リーフレット・取扱説明書・ポップ
DM・ハガキ・シール・名刺・封筒・ラベル・ロゴ制作・トレース・画像取り込み・画像編集
画像切り抜き・テキスト打ち・バナー広告(FLASH、アニメーションGIF等)・HTMLに
よるリンク形式のマニュアル、印刷物等・PDFによるデジタル印刷物・新聞・本・記念誌
自費出版・アルバム・PDF等のデジタル出版物。



株式会社
BUNSHODO

文昌堂

印刷・出版・企画デザイン・ホームページ作成

●本社 社/都城市都北町7166番地 TEL 0986-36-6600 FAX 0986-36-4660

●宮崎営業所/宮崎市吉村町大町前2254-1 浜田コーポ1F TEL 0985-41-7626

URL <http://www.bunsho.co.jp>

【好評図書のご案内】

正しい地図の作成に欠かせない「唯一の」実務解説書



4訂版

表示登記にかかる各種図面・
地図の作成と訂正の事例集9年ぶりの
改訂版!!

現 横浜地方方法務局港北出張所統括登記官(所長) 宇山 聡 著

2022年5月刊 A5判 296頁 定価3,300円(本体3,000円) → 特価2,970円(税込)

不動産登記申請書記載例集の決定版!



表示登記編 完結!

不動産登記の書式と解説

第1巻 土地の表示に関する登記

第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記

不動産登記実務研究会 著

【第1巻】2021年11月刊 A5判 312頁 定価3,850円(本体3,500円) → 特価3,470円(税込)

【第2巻】2022年3月刊 A5判 640頁 定価7,150円(本体6,500円) → 特価6,440円(税込)

読み解くために必要な知識を網羅した全129問



Q&A 詳解 土地台帳

表示登記・筆界特定・所有者調査のための知識

元横浜地方方法務局長、元都城公証人・都城市代表監査委員 新井克美 著

2022年1月刊 A5判 800頁 定価9,460円(本体8,600円) → 特価8,510円(税込)

特別価格・送料無料

書籍注文書

ご注文締切

2023年2月28日(火)必着

お届け

確認後、4~5営業日で、郵送または宅配にて出荷します。
※在庫が無い場合は、少々お時間を頂きます。

ご注文

FAX.03-3953-2061

太枠内を記入し、
弊社に送信ください。

お支払

商品に同封の振込用紙をご利用ください(振込手数料は弊社負担)。

書 名		特価(税込)	部数	書 名		特価(税込)	部数
4訂版 表示登記にかかる 各種図面・地図の作成と訂正の事例集	40102 表巻	2,970円	部	不動産登記の書式と解説 第2巻 建物・区分建物の表示に関する登記	49182 不巻2	6,440円	部
不動産登記の書式と解説 第1巻 土地の表示に関する登記	49181 不巻1	3,470円	部	Q&A 詳解 土地台帳	40869 土地帳	8,510円	部

右記コードまたはURLからでも
特別価格・送料無料でご注文いただけます!
<https://forms.gle/dWckERbp3LLZcKy19>

■ご注文日 年 月 日

販促コード: 204881

フリガナ	TEL
お名前	FAX
ご住所 〒	通信欄

※ご記入いただいた個人情報は、商品の発送、お支払いの確認などの連絡および弊社からの各種ご案内(刊行物のDM、アンケート調査など)以外の目的には利用いたしません。



日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号 www.kajo.co.jp

TEL(03)3953-5642 FAX(03)3953-2061(営業部) ツイッターID:@nihonkajo

FUKUI COMPUTER

全国の土地家屋調査士の業務を、 ソフトウェアで幅広くサポートしています。



TREND-ONE

測量CADシステム【トレンドワン】

TREND-ONE (トレンドワン) は、強力な64bitアプリケーションの測量CADシステム。公共測量や土地家屋調査士業務で必要とされる各種計算や作図機能などを備えており、国内シェアNo.1の測量CADです。

30日
無料体験版
あります！

TREND REX

土地家屋調査士業務支援システム【トレンドレックス】



TREND REX (トレンドレックス) は、不動産表示登記業務に必要な各種書類の作成(登記申請書・委任状・不動産調査報告書等)から、事件管理・顧客管理・立会の管理といった一連の調査士業務を支援します。

二つのシステムが連携し、土地家屋調査士業務を効率化します。

受託・事件管理

情報収集

調査・測量・図面作成

書面作成

調査報告書

登記申請書

オンライン申請

報酬額計算

TREND REXに「相続関係図」作成機能が 追加されました！

簡単なマウス操作で人名の配置や相続関係(統柄)の設定ができます。人名の移動に伴い関係線も自動的に伸縮し、整列機能で位置合わせも簡単。綺麗な相続関係図がスムーズに作成できます。

動画解説をご覧
いただけます

福井コンピュータ株式会社

本社 / 〒910-0297 福井県坂井市丸岡町機部福庄5-6

札幌・盛岡・仙台・水戸・宇都宮・高崎・新潟・長野・さいたま・千葉・東京・川崎・静岡・名古屋・岐阜・福井・京都・大阪・神戸・岡山・高松・松山・広島・山口・福岡・熊本・別府・宮崎・鹿児島・那覇

●製品情報・カタログ請求・各種お問い合わせは

[福井コンピュータグループ総合案内]



0570-039-291

福井コンピュータ

<https://const.fukui compu.co.jp>

国民年金基金 のご案内

— 不確実な将来に、今、備える —



国民年金加入者（第1号被保険者）の年金給付は、
厚生年金加入者（第2号被保険者）と比べ一般的に少なく、
人生100年時代に向けて一層の自助努力が求められています。

●国民年金基金とは

法律（国民年金法）に基づき、国民年金（老齢基礎年金）に上乗せする積立方式の
「公的な年金制度」です。

国民年金基金のおすすめポイント ～節税しながら老後に備える～

1 税制上の優遇措置

- 掛 金** 掛金は全額社会保険料控除の対象となり所得税、住民税が軽減されます。
(掛金上限額(816,000円/年)まで控除対象)
- 年 金** 受け取る年金にも公的年金等控除が適用されます。
- 遺族一時金** 遺族一時金は全額が非課税となります。

2 生涯にわたる給付

人生100年時代に向けた「終身年金」が基本です。

3 ご家族及び補助者の方も加入可能

同一生計のご家族の掛金も負担した方の社会保険料控除の対象となる税制面のメリットがあります。
補助者の方の雇用確保の観点でご活用されているケースもあります。

国民年金基金に加入できる方

- 20歳以上60歳未満の国民年金の第1号被保険者の方
- 60歳以上65歳未満で国民年金に任意加入している方

※基金掛金は年金額が同じなら年齢が若いほど低く設定され、加入後も変わりませんので、
お早めのご加入がお得となります！



お問合せは下記の基金事務所へどうぞ

全国国民年金基金 土地家屋調査士支部

お電話 **0120-137-533**

〒170-0002 東京都豊島区巣鴨1-6-12 マグノリアビル2階

ポイント HP上でもシミュレーションや
加入申出のお手続きができます！



キャンペーン実施中！
1～3月ご加入の方に
フオカード3,000円進呈！

初学者向け 通信教育**午後の部 試験攻略のための
土地家屋調査士****特典!****本試験会場に持ち込める
必携の記述式用器具付き!**

- 縮尺定規「すいすい君 すらすらちゃん」
- 全円分度器

**関数電卓 (CASIO fx-JP500対応) の
複素数モードの機能を完全に
修得できるメディア教材付き!**

- 複素数で解く土地の
記述式問題 (全6問) (DVD)

新最短合格講座選べる**3コース10タイプ**・DVDタイプ・ダウンロードタイプ(WMVファイル)**改正法にも
完全対応!!**

～ ホームページでサンプル映像配信中! ～



レクチャー
内堀 博夫 本学院専任講師

注目!**東京法経学院はココがちがう!****7つのポイント****1 合格実績が違う!
他を圧倒した合格者を輩出
しています!**

令和2年度土地家屋調査士試験
東京法経学院合格輩出実績
**合格者392名中256名輩出
合格占有率65.3%**

※公開模試や直前ファイナル等の短期講座のみ
受講の方、書籍・教材のみ購入の方は含まれて
おりません。

**2 講師陣が違う!
担当の内堀専任講師をはじめ、
講師陣の層の厚さが半端ない!**

真の講義力は、受講生の反応をリアルタイム
で確認しながら進める対面授業(イン・パーソ
ン・クラス)によって身に付くものと考えており
ますが、担当の内堀専任講師は対面授業時間
数が1万時間を超えています。本講座では、
その対面授業で培った能力を十分に発揮して
いますので、安心して受講していただくことが
できます。近年合格した方を教壇に上げるこ
とはございません。

試験を知り尽くした講師陣が総力で、教材制
作や答案講座等の問題作成にあたっています。
試験傾向を徹底的に分析し、どのレベル、どの
角度からの問題にも対応できる良質の問題作
成に取り組んでいます。

**3 テキスト・教材が違う!
入学しなければ入手できない、
講座専用完全オリジナル教材**

本講座の学習に使用する教材の選択は、その後の
進行のすべてを左右する大切な部分です。本学院
では、受験指導校としての実績をもとに合格に必要不
可欠な知識を余すことなく網羅し発刊した、講座専
用の完全オリジナル教材「合格ノート」と「書式攻
略ノート」を使用いたします。本教材は非売品です
ので本講座に入学しなければ入手することはできま
せん。また答案練習講座(答練)に進級した際に使用
する解説書の【参照】欄には「合格ノート」の参照頁を
記載しておりますので、復習の際のムダな時間を大
幅にカットできるうえ、本試験直前の総まとめの場
面においても、爆発的な威力を発揮する、まさに合
格までのオールインワン教材となっております。

**4 全コースに「過去問テキスト」がついてくる!
“平成年代”完全制覇!
昭和年代も重要問題はセレクトして収録!**

資格試験において、過去問学習は必須項目です。
本学院の過去問集は昭和年代からの過去30年以
上の過去問を、常に最新の法令に準拠させ、受験
生の皆様にご提供しております。基礎力総合編にも
含まれています。

**5 もちろん、複素数にも対応しています!
時間短縮に最適!**

土地家屋調査士試験は、まさに時間との勝負と言
われる程、知識とテクニックが問われる試験といえま
す。複素数の修得はそれだけで有利になる計算テク
ニックなのです。

**6 ダウンロード講義ファイルが扱いやすい!
(WMVダウンロードタイプの方)
あらゆるシチュエーションに対応できる!**

本学院のダウンロード講義ファイルは、オンラインでし
か見れないストリーミング配信とは異なり、一度ダウン
ロードしていただければ、あとはオフラインで視聴いた
だけます。USBメモリに入れて別のパソコンでの視聴は
もちろん、スマートフォン・タブレット等のモバイル端末
でのオフライン視聴も可能ですからパケット量を気にす
ることもありません。しかも削除されない限り、受講期間
終了後も視聴できるから安心です。

**7 充実した答練講座がちがう!(総合コースの方)
試験を知り尽くした講師陣による炸裂!
的中率の高い新作予想問題!**

過去問は最良の学習教材であります。がしかし、過去問
が本試験に出題されることはありません。本学院の答案練
習講座(答練講座)は試験を知り尽くした講師陣によっ
て、徹底的に試験分析を行い、狙われるであろう論点を確
実に網羅できるよう、すべて新作問題を出題しています。
基礎力総合編の受講後は、答練講座をベースメーカーとす
ることで、毎日が本番をシミュレーションすることができ、自
然と合格レベルに達することが可能となります。

学 費
(10%税込)会長様の推薦状があれば、
特別減免学費でお申込み
できます。**土地家屋調査士 新・最短合格講座****基礎力総合編 / DVDタイプ**

- 一般学費 **222,200円**
- 特別減免学費 **144,430円**

**基礎力総合編 /
WMV映像ダウンロードタイプ**

- 一般学費 **182,600円**
- 特別減免学費 **118,690円**



高実績と信頼 大人が選ぶ LICENSE SCHOOL

東京法経学院

★TEL. 03 (6228) 1453

★FAX. 03 (3266) 8018

★HP. <https://www.thg.co.jp>

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町3-22 ナカビル1階



資料請求





森林保護を後押しする取り組み

FSC®COC認証の取得

ACTION

よろこび
伝わる
モノづくり



森林保全の意識を高める紙

非木材紙・間伐材紙の使用



大切な情報をしっかりガード

プライバシーマーク認証の取得



思いやりのあるデザイン

ユニバーサルデザインの導入



人にも環境にもやさしいインキ

植物油インキ・バイオマスインキ等の使用



共通の色指標で品質を安定

Japan Color認証の取得

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



印刷



アイデア



WEB



DM・封入封緘



ノベルティ

渕上印刷

宮崎営業所

〒880-0901

宮崎市東大湊1丁目1-41 napビル3F

TEL: 0985-71-9411

FAX: 0985-71-9412

<https://www.fuchigami.net/>

〒880-0803 宮崎市旭2丁目2番2号

宮 崎 県 土 地 家 屋 調 査 士 会

TEL(0985)27-4849／FAX(0985)27-4898

編 集 広 報 部

